

スナッグゴルフ

スナッグゴルフは、アメリカのPGAツアープロによって考案・開発された、ゴルフの基本技術を学ぶためのスポーツです。スナッグゴルフの最大の特徴は、子どもやゴルフ未経験者でも、いきなりコースプレーを楽しむことができることです。また、プレーヤー同士の会話が弾んで笑顔がしぜんとかぼれてくる活動です。

リピーター急増のニュースポーツを、一度体験してみませんか。



活動のねらい・期待される効果

- 三瓶の雄大な自然の中で、伸び伸びと活動することができる。
- グループの協調性・協力性を高めることができる。
- 楽しみながら、体力向上を図ることができる。

| | | | |
|----------|---|---------|--------|
| 一斉実施可能人数 | 50名 | 活動季節・条件 | 無雪期 |
| 所要時間 | 2～4時間 | 実施場所 | 交流の家周辺 |
| 主な対象 | 小学生～ | | |
| 指導について | ・スナッグゴルフのルール等について説明をします。 ・コースに行く前に、基本練習の指導を行います。 ・コースの説明をします。 | | |

活動の概略

まずは、ルールを理解します。その後、基本練習をしてコースに出ます。コースは、活動時間等を考慮して決定してください。

○交流の家周辺コース・・・ルールの説明と基本練習(つどいの広場)→周辺コース

準備物

交流の家が貸し出しできる用具・材料

- ・ランチャー(アイアン)・・・S、M、Lサイズ
- ・スナッグボール
- ・バインダー
- ・ローラー(パター)・・・S、M、Lサイズ
- ・記録用紙
- ・グリーン用ロープ
- ・スナッグフラッグ
- ・ランチパッド(この上にボールを乗せ、ランチャーで打ちます。)
- ・スタート表示板
- ・携帯用救急靴
- ・無線機

利用者または団体で準備する用具・材料

- ・グリーン上にボールがのったときにマークするコイン
- ・帽子、水筒、タオル、雨具など
- ・筆記用具(グループごと)

当日の動き

- (1) 打合せ 参加人数、活動場所、グループ編制、役割分担、貸出用具等を確認します。
- (2) 用具の準備 講堂下へスナッグゴルフの道具を取りに行きます。
- (3) 基本練習 つどいの広場で基本練習を行います。
- (4) コースづくり 各ホールのスタート地点、ゴール地点を決め、グリーン用ロープ・スナッグフラッグ等を設置します。人数によって、ホール数を決定します。
- (5) 活動(展開) グループでコースを回ります。1グループの最適人数は、4～6人です。団体人数が多い場合は、スタートホールを何カ所か設けるとスムーズに流れます。
- (6) ふりかえり 記録表を見ながら、グループでふりかえった後、全体でわかちあいます。
- (7) 用具の片付け 道具を整頓して元の場所に返します。汚れた場合は、水で洗い、布でふいて返却して下さい。

安全対策・環境への留意点

- ・ランチャー(アイアン)を振るときは、近くに人がいないことを確認してください。
- ・ランチャー(アイアン)が飛ばないように、しっかりグリップを握って振るようにしてください。
- ・夏場など暑い日に、活動をするときは水筒や帽子、タオルを準備してください。
- ・基本練習のときに使用するスナッグボールは、紛失しないよう数を決めて使用し、最後に数を確認してください。
- ・公共のマナーとして、ゴミの持ち帰りをお願いします。

備考

- ・交流の家周辺で、8ホール程度のコースを設定できます。
- ・小学生から高齢者まで、幅広い年齢層と一緒に活動することができますので、世代間交流のツールとしても活用できます。
- ・荒天時は、体育館でも行えます。(コースは回れませんが、パットパットゴルフ、的当てゲーム等できます)